

タの世界の中でのことです。採集に使う道具の選択や、化石・隕石の説明を通して、地層と化石、隕石と地球の関係を、楽しく学ぶことができます。



▲「★トレジャー・プラネット★」の一画面
地質図の上の正しい地層を探さないと、お目当ての化石は見つかりません。

また、「デジタル標本箱」には、「トレジャー・ハンティング」で採集した化石や隕石を保管することができます。簡単な操作で標本の観察や並べ替えができるので、収集・分類・整理の過程を楽しめます。



▲デジタル標本箱
備え付けの虫めがねで、化石や隕石のくわしい情報を見ることができます。

そして「地球カレンダー」は、化石や隕石がつむぐ地球46億年の物語を、一年のカレンダーに置きかえたもの。各日付に対応する時代の、地球の歴史のスナップショットを見ることができるのです。

味わい方は無制限

一方、今年2月、形北小学校5年1組では、校庭で「春」を見つけ、その写真を標本箱に収めて調べたことを発表する理科の授業が行われました。この授業では、「デジタル標本箱」が使われました。



▲形北小学校の授業の様子
梅の花に「春」を感じて、パチリ。他にもいろいろユニークな「春」が発見できました。

「デジタル標本箱」には、自分で撮ったデジカメの写真も、標本として保管することができます。各標本には、名前や採集（撮影）場所・解説を付けられるので、

「夏を告げる植物」「冬の昆虫」などテーマを決めて標本箱をつくる過程が、そのまま体験学習になります。「★トレジャー・プラネット★」は地学の分野にとどまらず、いろいろな分野で活用することができます。

ぬか床を守るのも大切な仕事

生命の海科学館の「岩石・鉱物探検ツアー」では、本物の岩石・鉱物の採集に出かけるだけでなく、「★トレジャー・プラネット★」を使って採集した岩石・鉱物の標本箱をつくったり、発掘の疑似体験をしたりしています。このように「★トレジャー・プラネット★」を学校の外でもお楽しみ頂くことができるよう、スーパリーの食料品売り場の試食コーナーのごとく、お試し頂く機会を設けています。

また、「★トレジャー・プラネット★」の一部は、情報や資料を集めて修正や更新するなど、現在でも内容を充実するための作業を進めています。このデジタルなぬか漬けを有用な教材に育てていくために、新しい情報や使い手の要望をぬか床に入れ、良いぬか漬けになれと念じながら、ぬか床をかき

回している、というわけです。

皆さま、機会がありましたら、私たち科学館の裏方が、丹精こめて漬けた「蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館」のぬか漬けも、ゆつくりご賞味くださいね。

※「★トレジャー・プラネット★」の制作は、形原中学校の村越英昭先生・形北小学校の小田泰史先生はじめ、蒲郡市教育委員会と蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館との協力で、平成14年度科学技術振興事業団の「地域科学館連携支援事業」によって行われました。

生命の海科学館
学芸員 山中敦子

●蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館●
JR・名鉄蒲郡駅南口から徒歩3分 ☎66・1717



地球と海と生命の46億年にわたる変遷を、隕石や化石など数々の物証でたどる科学館では、母なる海がどのように生まれ、どのように生命を宿し、変化をとげてきたのか、コンピュータ・グラフィックスを駆使した解説でご紹介しています。